

教科名	英語	週時間数	4	学年	3年
使用教科書 副教材等	・教科書 NEW HORIZON English Course 3(東京書籍) ・副教材 ジョイフルワーク(新学社) NEW STUDY NOTEBOOK (教育同人社) 学習の達成(新学社)				

教科のねらい	・英語でコミュニケーションを取る喜びを知り、「学ぶ意欲」を育む。 ・相手を理解し、相手に自分の思いを伝えるため、場面や状況にふさわしい英語の表現力を身に付けることを目指し、学習を進める。		
授業の進め方	・授業は教科書だけでなく、コミュニケーションの力を身に付けるため、ペアワークやグループワーク、ALT を交えたアクティビティを行っていきます。 ・ゲームなどを取り入れ、楽しく学習できるよう促します。 ・ワークシートやワークブックなどで基礎力をつけます。 ・新しく習った表現を使って、自分のことを表現する力を養います。ペアワークやグループワークで、簡単な会話ができるまでを目指します。 ・正確な発音やイントネーションの力を身に付けるため、クロムブックの活用を含む単語や英文の音読練習に力を入れます。 ・学期毎に ALT によるインタビューテストを予定しています。		
定期考査	出題方針	・授業中に行なった内容を中心に観点別に出題します。 ・「思考・判断・表現の能力」では、基本文型を用いた文を中心に書く問題を、また授業で学習した文型を用いた長文に関する問題も出題します。 ・「知識・技能」では、文法的な内容、題材に関する問題を出題します。	
	範囲 (予定)	Ⅰ学期中間	Unit0 UnitⅠ What is special about Japanese pop culture ? SceneⅠ Real Life English
		Ⅰ学期期末	Unit2 How do you choose your clothes ? Scene2 Real Life English Speaking Grammar for CommunicationⅠ
		2学期中間	Unit3 How can we save animals ? Scene3 Real Life English Grammar for Communication 2 Stage ActivityⅠ Let's ReadⅠ Unit4 How can we help each other in a disaster ? Scene4 Real Life English
		2学期期末	Unit5 What makes a good leader ? Scene5 Real Life English Grammar for Communication 3 Stage Activity2
		学年末	Scene6 What does it mean to be a global citizen ? Scene5 Real Life English Grammar for Communication 4 Stage Activity3 Let's Read2 Unit7
	主体的に学習に取り組む態度	授業態度・提出物・課題への取り組み・ペアワーク グループワーク・自主学習の成果・スピーキングテスト 単語テストなど	
	思考力・判断力・表現力	定期テスト・宿題テスト・スピーキングテスト パフォーマンステストなど	
知識・技能	定期テスト・宿題テスト・単語テスト・スピーキングテストなど		
学習方法 (先生からの アドバイス等)	・自主的・積極的な学習姿勢が大切です。具体的には、日ごろのノートづくり(予習や自主学習)やワーク学習、授業の復習(宿題を含む)、提出物の徹底などをしっかりと実践しましょう。 ・英語は声に出して発音練習をすることはとても大切です。特に、予習で新しい単語を勉強するとき、QRコードを利用して、正しい発音を聞き、発音をまねてください。 ・楽しく勉強ができるよう、授業中のアクティビティに積極的に参加してください。		

学期	月	単元	学習内容	学習のポイント
1	4	Unit 0 Unit 1 What is special about Japanese pop culture ?	・既習事項の復習 ・現在完了形（経験用法） ・have + 過去分詞 ・SVOC ・動詞+人+that節 ・SVOO	・これまでに学んだことを用いて、自分が経験したことを話す。 ・海外の人に日本に興味を持ってもらうために、最近夢中になっていることやよくすること、その理由などについて事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句を用いて伝えあったりたずねたり答えたりできる。 ・日本のポップカルチャーの魅力について、事実や自分の考えなどを整理し簡単な語句を用いて話すことができる。
	5	Unit 2 How do you choose your clothes ? Grammar for Communication 1	・現在完了形（経験用法）② ・SVOC ・現在完了（完了用法・継続用法・進行形・状態の継続を表すもの）	・必要な情報を理解し、修学旅行の行動班で行きたい場所の会話を聞いて要点を理解する。 ・世界に広がる日本語と日本文化について理解するために、英語俳句を詠んだりすることができる。 ・エシカルな商品の特徴や長所を伝えるために、事実や自分の考えで簡単な語句を用いてPRポスターを書くことができる。
	6	Unit 3 How can we save animals ? Grammar for Communication 2	・It ... for +to～ ・... want+人+to～ ・let(help)+（人など）+動詞の原形 ・It ... for +to～②	・多くの人に絶滅のおそれのある動物の現状を知ってもらうために、減少の主な原因や動物を守ることにについて、事実や自分の考え気持ちを整理し、簡単な語句や分を用いて生地を書くことができる。 ・不定詞を用いた分の形、意味、用法を理解し、人にとって大切なことや、人にとって大切なことなどを伝えることができる。
	7	Stage Activity 1 Let's Read 1	・受け身、現在完了、現在完了進行形 ・既習事項の総復習	・物語や人物の心情を理解して概要をつかみ、気持ちを込めて音読することができる。
2	9	Unit 4 How can we help each other in a disaster ?	・間接疑問文 ・SVOO（what節） ・過去分詞、現在分詞 ・Can I ... ?・Shall I ... ? ・Would you like me to ... ?	・間接疑問を理解し、事実や気持ちを表現することができる。 ・地域の一員として防災への取り組みについて、自分のできることなどを簡単な語句や文を用いて伝えることができる。
	10	Unit 5 What makes a good leader ? Stage Activity 2	・名詞を修飾する文（接触節） ・関係代名詞 who ・関係代名詞 that, which（主格・目的格） ・I (do not) think ... ・I have two reasons, First, ... Second, ... ・後置修飾 ・既習事項の総復習	・関係代名詞の文の形、意味、用法を理解している。また、関係代名詞を含む文章の内容を理解することができる。 ・「理想のリーダーについて」、事実や気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話すことができる。・自分のことをよりよく知ってもらうために部活動や委員会などの活動について、自分の経験や感想などを即興で相手に伝えることができる。・仮定法と守護を説明する関係代名詞を用いた文の形、意味、用法を理解している。
	11	Unit 6 What does it mean to be a global citizen ?	・仮定法（I wish ...） ・仮定法（If+主語+動詞の過去形） ・主語を説明する関係代名詞 ・現在分詞、過去分詞、仮定法	・国を超えて助け合うことの大切さについて考えるため、地球市民の立場に立つ重要性を理解し、事実や自分の願いなどを整理し、簡単な語句や文を使って伝え合うことができる。
	12	Grammar for Communication 4	・既習事項の総復習	・仮定法を用いた文の形、意味、用法を理解し、意見を伝え合うことができる。
3	1	Stage Activity 3 Let's Read 2 Let's Read 3	・既習事項の総復習	・物事を論理的、多面的に考えて説得力のある主張ができるようになるために、社会的な話題素材に、賛成、反対の立場を決めてグループでミニディベートを行い、簡単な英語で論点に沿った主張ができる。・自分の考えや意見を述べるように、様々なエネルギー問題について書かれた説明文の概要をとらえることができる。
	2			・人物について書かれた文章の構成を理解し概要をつかむことができる。
	3			・自分の感想を述べるように、エリック カールの伝記を読んで、その歩みや功績、絵本に込められたメッセージを読み取るすることができる。